

(2) 急に病気になったりケガをしたとき、すぐに自宅にかけつけてくれる人はいますか

(○はひとつ)

- 1 いる ⇒ 1 子ども・その家族 2 兄弟姉妹・その家族
3 友人 (ア 老人クラブ会員 イ 非会員)
4 近所の人 5 その他 ()
- 2 いない

(3) 日常生活で誰かの手伝いが必要になったとき、連絡できる人はいますか (○はひとつ)

- 1 いる ⇒ 1 子ども・その家族 2 兄弟姉妹・その家族
3 友人 (ア 老人クラブ会員 イ 非会員)
4 近所の人 5 その他 ()
- 2 いない

3. 手伝ってもらいたいことについて

(1) 現在あなたは、誰かに「手伝ってもらいたい」と思うことはありますか。

(2) また、近い将来「手伝ってもらいたい」ことはどんなことだと思いますか。

現 在 手伝ってもらいたいこと	近い将来 手伝ってもらいたいこと
↓ (○はいくつでも)	↓ (○はいくつでも)
<p>1 声かけ (安否確認) 2 話し相手 3 ゴミ出し 4 家具の移動 5 電球や蛍光灯などの交換 6 家電製品の取り扱い、修理 7 草取り 8 庭木の手入れ 9 買物の付き添い 10 食事のしたく 11 インターネットによる情報の収集 12 ペットの世話 13 その他 ()</p>	<p>1 声かけ (安否確認) 2 話し相手 3 ゴミ出し 4 家具の移動 5 電球や蛍光灯などの交換 6 家電製品の取り扱い、修理 7 草取り 8 庭木の手入れ 9 買物の付き添い 10 食事のしたく 11 インターネットによる情報の収集 12 ペットの世話 13 その他 ()</p>
<p>14 ない (以下のア・イどちらですか) ア いま特に困っていることはな いから イ 手伝ってもらうことに抵抗を 感じる 理由： 1 他人に迷惑をかけたくない 2 わずらわしいから 3 プライバシー (私生活) を 知られたくない 4 その他 ()</p>	<p>14 ないと思う</p>

4. 手伝えること

(1) 現在あなたが誰かに「手伝える」ことはありますか。

(2) また、10年後「手伝える」と思うことはどんなことですか。

現在 手伝えること	10年後 手伝えること
↓ (○はいくつでも)	↓ (○はいくつでも)
1 声かけ (安否確認) 2 話し相手 3 ゴミ出し 4 家具の移動 5 電球や蛍光灯などの交換 6 家電製品の取り扱い、修理 7 草取り 8 庭木の手入れ 9 買物の付き添い 10 お惣菜のおすそ分け (食事のしたく) 11 インターネットによる情報の収集 12 ペットの世話 13 その他 ()	1 声かけ (安否確認) 2 話し相手 3 ゴミ出し 4 家具の移動 5 電球や蛍光灯などの交換 6 家電製品の取り扱い、修理 7 草取り 8 庭木の手入れ 9 買物の付き添い 10 お惣菜のおすそ分け (食事のしたく) 11 インターネットによる情報の収集 12 ペットの世話 13 その他 ()
14 特に手伝えることはない	14 特に手伝えることはない

5. 今後「暮らし支え合い」を広げていくためには、どのようにしたら良いとお考えですか。(○はいくつでも)

- 1 日頃から声かけや交流の機会を増やす
- 2 どんなことに困っているか調べる
- 3 (どんなことができるか) お手伝いできることを知らせる
- 4 利用料を決める ア 現金 イ チケット(ポイント)制
- 5 無償でおこなう (利用料をとらない)
- 6 わかりやすいルールをつくる
- 7 無理をしない
- 8 若い人(非会員)にも協力を呼びかける
- 9 その他 ()

6. あなたが日頃「不安」に思うことに○をしてください。(○はいくつでも)

- | | | |
|--------------------------|--------------------|--------------|
| 1 収入が減ること | 2 支出が増えること | 3 財産管理のこと |
| 4 病気になること | | 5 介護が必要になること |
| 6 身の回りのことができなくなる | 7 家事ができなくなる | |
| 8 外出の機会が少なくなる | 9 回覧物や書類がわかりづらく | |
| 10 行政や金融機関などの申請、手続き | 11 孤独になる | |
| 12 孤独死(孤立死) | 13 交通事故にあう | |
| 14 悪質商法にだまされる | 15 (14以外の)犯罪の被害にあう | |
| 16 災害時(緊急時)の対応 | 17 配偶者のこと | |
| 18 住居の設備が不十分で高齢者には暮らしにくい | | |
| 19 その他() | | |

ご協力ありがとうございました。

結果を活かして、みんなで考え、取り組もう！

1. 結果をもとに話し合おう！（点検）

モニター結果をもとに、自分のもとより仲間や周囲の高齢者が困っていることや不安なこと、友愛活動を通じて頼まれたり、お手伝いする機会が多いことなどについてみんなで出し合い、どんなことに困っているのか、話し合ってみましょう。

また、会員や未加入の若手高齢者に声をかけ、特技や技能がある人、お手伝いができる人を探してみましょう。



2. 学習会を開催しよう！（学習）

自分たちが住んでいる町には、ひとり暮らしや高齢者世帯の暮らしを支えるどのようなサービスがあるか、情報を集めて学習しましょう。また、既に暮らしの支え合い活動に取り組んでいるクラブの実践事例や行政や自治会で行われている事例の情報を集めて学習しましょう。



3. 声かけ合おう、支え合おう！（実践）

モニター結果や仲間の話し合いを通じて出てきた「困っていること」や「不安なこと」をもとに、クラブでどのようなことができるか、話し合ってみましょう。

「声かけ」や「話し相手」を望んでいる人は多く、同時に誰でも参加できる活動です。みんなで支え合い、笑顔のある暮らしをめざしましょう。



平成 23 年度 老人保健事業推進費等補助金 老人保健健康増進等事業
一人暮らし高齢者・高齢者世帯の生活課題とその支援方策に関する調査研究事業

平成 23 年度老人クラブ生活モニター活動⑩

「高齢者の『暮らし支え合い』について」 調査結果報告書

財団法人 全国老人クラブ連合会
東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル
電話 03-3581-5658

